

廃食油回収の促進と
バイオ燃料活用の拡大による
内航カーボンニュートラルの推進

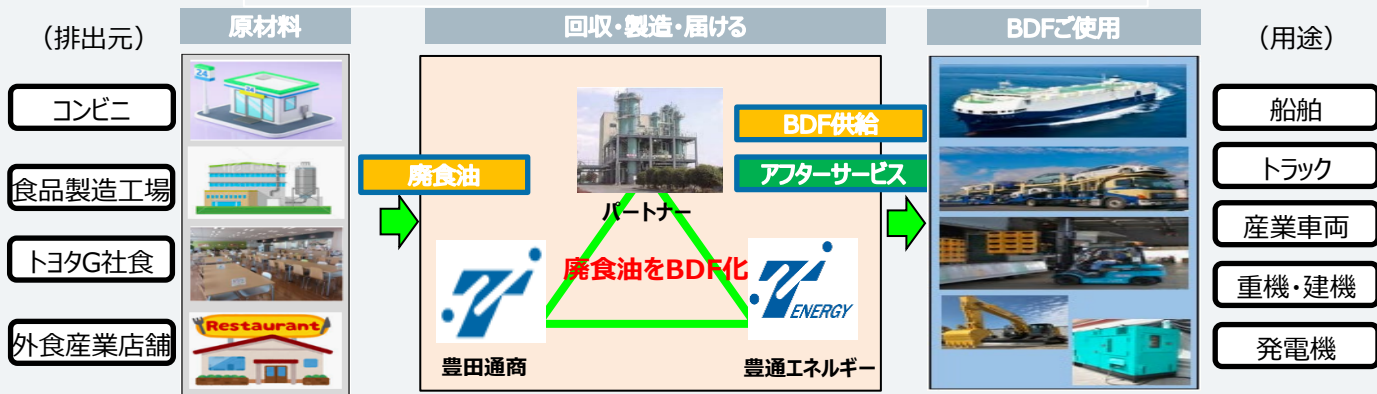


 TOYOTA TSUSHO CORPORATION

26年3月17日
豊田通商株式会社

軽油・重油からの切替で、CO2排出を大幅に削減
～使用済み天ぷら油（植物性廃食油）を原料に精製した代替燃料～

BDF=Bio Diesel Fuel（バイオ ディーゼル フューエル）の頭文字の略称



背景

- 令和3年度国交関係補正予算のCN推進調査事業において、
内航船にてBDF（バイオディーゼル燃料）の実用性検証を行うことが決定

（弊社の役割：バイオ燃料の調達/供給）

概要

- トヨフジ海運殿の自動車運搬船「とよふじ丸」に対して、
名古屋港においてShip to Ship方式により2022年7月および8月にBDFを供給

※大型船で一般的に使用されている
C重油ベースにおいてBDFを日本で初めて使用



燃料の供給を受ける自動車運搬船「とよふじ丸」（トヨフジ海運）

■ 日本における供給実績（一部抜粋）

お客様名	港	時期
三洋海事殿	名古屋港	2022年4月、5月、6月
トヨフジ海運殿	名古屋港	2022年7月、8月
NSユニテッド海運殿	名古屋港	2022年9月
イイノガストランスポート殿	名古屋港	2022年10月
ケイラインポートサービス殿	名古屋港	2023年5月
日本郵船殿	衣浦港	2023年6月
旭海運殿	神戸港	2023年7月
小島組殿	名古屋港	2024年3月
日本港湾建設殿	名古屋港	2024年6月
マツダロジスティクス殿	衣浦港	2024年11月
MUアークライン殿	名古屋港	2025年2月

（C重油/A重油/軽油向けにて実績）

■ 陸上向け供給実績

- トヨタ輸送殿/水素供給車両向けB100販売（2021年8月、9月）
 - 成田空港におけるB100使用実証実験（2022年4月～）
 - ユーネットランス自動車部品輸送車両向けB100供給開始（2023年3月～）
 - 新千歳空港におけるB100使用実証実験（2023年8月～）
 - 中部国際空港におけるB100使用実証実験開始（2023年11月～）
- ⇒ 他社事例において、発電機、バス、業務用車、ボイラー、建設機械等で使用実績あり

自動車部品輸送車両向け バイオディーゼル燃料の供給を実施



中部国際空港初、作業車両へ バイオディーゼル燃料の供給を実施

トイングトラクター（左）とフォークリフト（右）



廃食油排出元/BDF使用先

食堂/レストラン等



廃食油排出



船舶/車両等



BDF使用

廃食油回収契約（有価買取）



廃食油から精製した
BDFで軽油を代替した場合
⇒ **1キロリットルの廃食油
2.58トンのCO2削減**



廃食油からのBDF製造

バイオディーゼル燃料(BDF)



豊田通商

豊通エネルギー

燃料供給

- 廃食油を回収/バイオ燃料へリサイクルさせていただくことで、カーボンニュートラル実現に貢献いただけます。
- リサイクルさせていただいたバイオ燃料をご使用いただくことで、循環型カーボンニュートラルへの取組/貢献に繋がります。

令和7年度 環境省 脱炭素型循環経済システム構築促進事業 Be the Right ONE

＜本実証事業における検討概要ならびに検討体制＞

